

# アンケートにご協力いただく皆様へ

本調査は、トランスジェンダー、ノンバイナリー、Xジェンダー、性別違和のある方の性の健康（セクシュアルヘルス）に関する課題や、医療サービスの利用状況を明らかにし、将来的にLGBTQ+の医療サービスアクセス改善につなげることを目的としています。本調査は、日本国内に居住するトランスジェンダー、ノンバイナリー、Xジェンダー、性別違和のある方を対象としています。得られた結果は統計的にまとめ、冊子等に整理したうえで、LGBTQ+の医療アクセス向上のための基礎資料として活用します。

## 1. 調査の目的

トランスジェンダー、ノンバイナリー、Xジェンダー、性別違和のある方が抱える健康上の課題  
医療サービス利用におけるニーズ、医療アクセスの現状を明らかにし、将来的な支援プログラムの開発に役立てることを目的としています。

## 2. 調査対象者

日本国内に居住し、日本語が理解できる、18歳以上のトランスジェンダー、ノンバイナリー、Xジェンダー、性別違和のある方

## 3. 調査方法・所要時間

- 質問数:30問
- 所要時間:約10分

## 4. プライバシー保護

- 回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。
- 回答内容は研究目的のみに使用し、外部に提供されることはありません。
- 倫理指針に基づき、個人情報の保護に最大限配慮して実施します。

## 5. 協力の任意性

- 調査参加は完全に任意です。
- 回答しづらい項目は無理に回答する必要はありません。
- 途中で中止することも可能です。
- 協力しないことで不利益が生じることはありません。

## 6. 調査結果の公表・データ管理

- 結果は学会や論文等で公表しますが、個人が特定できる情報は含みません。
- データは研究終了後または論文発表から10年のいずれか遅い日まで保管し、その後適切に廃棄します。
- 回答サーバー内のローデータは、調査終了後3ヶ月以内に削除します。

## 7. 謝礼

ご協力いただいた方について、抽選で100名に1000円分の電子クーポンをお送りします。

## 8. 想定される負担とリスク

- 設問数が多く、回答に負担を感じる場合があります。
- 差別・偏見に関する項目により、つらい記憶を思い出す可能性があります。
- インターネット環境の不具合による回答中断の可能性があります。
- 利益として、本研究がトランスジェンダー、ノンバイナリー、Xジェンダー、性別違和のある方の健康支援や医療アクセス改善に役立つ基礎資料となります。

## 9. 同意について

本説明文を読んだうえで、参加する、のチェックボックスにチェックし回答を開始することで、研究参加に同意したものとみなします。無記名調査のため、回答後の撤回はできません。

## 10. 回答時の注意

- 約10分の所要時間があります。
- ブラウザの「戻る」は使用しないでください。
- 1つの端末(スマホ・タブレット・PC)につき1回のみ回答できます。
- Cookie を ON にしてご回答ください。
- 通信トラブルが起きた場合は、時間を置いて再アクセスしてください。

## 11. 情報公開

- 日本エイズ学会などで発表予定です。
- 2026年春以降、一般向けにウェブサイトで報告書を公開します。
- 個人が特定できない統計的な結果のみ公表します。

## 12. 問い合わせ先

研究実施責任者

名古屋市立大学大学院 看護学研究科

教授 金子 典代

住所:〒461-0004 名古屋市東区葵 1-4-7

電話:052-853-8037(代表)

共同研究者

宮田りりい(SWASH 関西大学 人権問題研究室・非常勤研究員)

塩野徳史(大阪青山大学)

本研究計画は、名古屋市立大学看護学研究科において、倫理審査を受審しております。

厚生労働科学研究 エイズ対策政策研究事業 性産業従事者・事業者等に対する HIV および梅毒等の受検勧奨を含む総合的な介入方法の確立に向けた研究(23HB1004)の助成を受けて実施します。